

吹田市子ども・子育て支援事業計画作成のためのニーズ調査票（案）

（小学校児童用）

この調査に関するお問い合わせは、こちらまで

吹田市役所 こども部 子育て支援室

電話 06-6384-1491

回答される前にお読みください。

本市では、次代を担う子どもたちがすこやかに育つよう、また、子どもを産み育てることが喜びとなるよう平成22年（2010年）3月に「吹田市次世代育成支援行動計画（後期計画）」を策定し、この計画に基づき、子ども・子育て支援などに関するさまざまな施策を実施しています。この計画が平成26年度（2014年度）で終了し、子ども・子育て支援に関する新たな制度（以下「子ども・子育て支援新制度」といいます。）が平成27年度（2015年度）から始まることが予定されており、この制度に基づく「子ども・子育て支援事業計画」を策定する必要があります。

本調査は、新たな事業計画の策定にあたって、市民の皆様が必要とされている子ども・子育て支援などに関する施策の必要量や施策に対する意向を把握するための調査です。本市の施策向上のため、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

調査内容について

この調査の調査内容は次のとおりです。

1. 家庭の基本情報について（問1～問12）
家族構成や保護者の働いておられる状況など、家庭の基本情報についてお聞きします。ご家庭の状況により必要なサービスは異なってきますので、サービス提供のための前提となる調査です。
2. 留守家庭児童育成室などの子育て支援サービスについて（問13～問22）
留守家庭児童育成室など、子育てを支援するサービスについて、どれくらいの利用希望があるのかなどをお聞きします。また、仕事と子育ての両立についてもあわせてお聞きします。ご回答いただいた内容は、子育て支援サービスの充実などに反映されます。
3. 子どもや子育て支援に関する意識などについて（問23～問33）
子育てについての意識や子育て環境についてお聞きします。子育て支援サービスを展開していくにあたって前提となる保護者のみなさんの意識などについて把握します。
4. その他について（問34）
教育・保育環境の充実など子育ての環境や子育て支援に関するご意見（自由記述）を把握します。

ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

(参考)平成27年度から実施される「子ども・子育て支援新制度」では、**留守家庭児童育成室**など、地域のニーズに応じた多様な子育て支援の充実などの取り組みが実施される予定です。

子ども・子育て支援新制度の考え方（内閣府、文部科学省、厚生労働省）

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかげがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。
地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるような支援を目指しています。

1. ご家族の構成や保護者の働いている状況などについておうかがいします。

問1

お住まいの地域の小学校区名を記入してください。

() 小学校区
小学校区が分からない場合は、町名を記入してください。
()

→問2へ

問2

この調査票にご回答いただく方はどなたですか。封筒のあて名のお子さんからみた関係で、あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親 2. 父親 3. その他 ()

→問3へ

問3

封筒のあて名のお子さんの生年月について、「平成」か「西暦」に○をつけ、枠内に数字を入れてください。

平成・西暦 () 年 () 月生まれ

→問4へ

問4

封筒のあて名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。また、2人以上いらっしゃる場合、末子の年齢（平成25年4月1日現在の年齢）を記入してください。

() 人 末子の年齢 () 歳

→問5へ

問5

封筒のあて名のお子さんが一緒に住んでいる人はどなたですか。また、近所に祖父母が住んでいますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。選択肢はあて名のお子さんからみた関係です。

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1. 父と母と一緒に住んでいる | 2. 父と一緒に住んでいる（父子家庭） |
| 3. 母と一緒に住んでいる（母子家庭） | 4. 祖父と一緒に住んでいる |
| 5. 祖母と一緒に住んでいる | 6. 祖父が近所に住んでいる |
| 7. 祖母が近所に住んでいる | |
| 8. その他（ | ） |

→問6△

問6

封筒のあて名のお子さんの子育てや教育を主に行っている方はどなたですか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。選択肢はあて名のお子さんからみた関係です。

- | | |
|----------|----------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 |
| 3. 主に父親 | 4. 主に祖父母 |
| 5. その他（ | ） |

→問7△

問7

日頃、お子さんの面倒をみてもらえる人はいますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 日常的にご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる |
| 2. 緊急時もしくは用事のあるときにはご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人や知人がいる |
| 4. 緊急のときや用事があるときに子どもをみてもらえる友人や知人がいる |
| 5. いずれもない |

→「1.」「2.」を選ばれた方は問7-1△、「3.」「4.」を選ばれた方は問7-2△、「5.」を選ばれた方は問8△

問7-1

子どもをみてもらっていることに対する気持ちとして、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

削除可
（就学前児童調査票の問11-1に対応）

- | | |
|------------------------------------|---|
| 1. ご自身や配偶者の親、親せきなので、安心して子どもをみてもらえる | |
| 2. ご自身や配偶者の親、親せきの身体的負担が大きく心配である | |
| 3. ご自身や配偶者の親、親せきの時間的制約が大きく心配である | |
| 4. ご自身や配偶者の親、親せきの精神的な負担が大きく心配である | |
| 5. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい | |
| 6. 子どもの教育や発達にふさわしい環境であるか、少し不安がある | |
| 7. その他（ | ） |

→問8△

問7-2

子どもをみてもらっていることに対する気持ちとして、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

削除可
（就学前児童調査票の問11-2に対応）

1. 友人や知人なので、安心して子どもをみてもらえる
2. 友人や知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人や知人の時間的制約が大きく心配である
4. 友人や知人の精神的な負担が大きく心配である
5. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
6. 子どもの教育や発達にふさわしい環境であるか、少し不安がある
7. その他 ()

→問8△

問8

あて名のお子さんの子育てや教育について、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. いる／ある
2. いない／ない

「1.」を選ばれた方は問8-1△、「2.」を選ばれた方は問9△

問8-1

気軽に相談できる人や場所などについて、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 配偶者
2. ご自身や配偶者の親、親せき、(同居している) 家族
3. 友人や知人
4. 近所の人
5. 小学校の先生
6. 留守家庭児童育成室の指導員
7. 児童会館・児童センターなどの子育て支援施設やNPOなどの子育て支援団体
8. ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾などの習い事の先生
9. 民生委員・児童委員、主任児童委員
10. かかりつけの医師
11. 市役所の教育相談の窓口
12. 携帯電話やインターネットの交流サイト
13. その他 ()

※「留守家庭児童育成室」…地域によっては学童保育などとよばれています。保護者が仕事などで昼間に自宅にいない場合などに、指導員のもと、子どもの生活の場を提供するものです。サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

→問9△

問9

封筒のあて名のお子さんの「母親」の働いている状況についておうかがいします。自営業や自営業を手伝っている場合も含まれます。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

【父子家庭の場合は記入不要です。→問10△】

1. フルタイムで働いている
2. フルタイムで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)
3. パート・アルバイトなどで働いている
4. パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)
5. 以前は働いていたが、今は働いていない
6. これまで働いたことがない

※「フルタイム」…1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労
「パート・アルバイトなど」…「フルタイム」以外の就労
→「1.」から「4.」を選ばれた方は問9-1へ
「5.」「6.」を選ばれた方は問10へ

問9-1

1週間にどのくらいの日数働きますか。また、1日あたりどのくらいの時間働きますか。枠内に具体的な数字を入れてください。不規則な場合は、もっとも多いパターンをお答えください。今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。

1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間

→問9-2へ

問9-2

家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が不規則な場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず（18：00）のように、24時間制でお答えください。

家を出る時間（ ）：（ ） 帰宅時間（ ）：（ ）

→問10へ

問10

封筒のあて名のお子さんの「父親」の働いている状況についておうかがいします。自営業や自営業を手伝っている場合も含まれます。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

【母子家庭の場合は記入不要です。問9で「3.」「4.」を選ばれた、パート・アルバイトで仕事をお持ちの方（休業中の方も含む）は問11へ、「5.」「6.」を選ばれた、仕事をお持ちでない方は問12へ】

1. フルタイムで働いている
2. フルタイムで働いているが、今は休んでいる（育休・介護休業中）
3. パート・アルバイトなどで働いている
4. パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる（育休・介護休業中）
5. 以前は働いていたが、今は働いていない
6. これまで働いたことがない

※「フルタイム」…1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労
「パート・アルバイトなど」…「フルタイム」以外の就労
→「1.」から「4.」を選ばれた方は問10-1へ
「5.」「6.」を選ばれた方は問12へ

問10-1

1週間にどのくらいの日数働きますか。また、1日あたりどのくらいの時間働きますか。枠内に具体的な数字を入れてください。不規則な場合は、もっとも多いパターンをお答えください。今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。

1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間

→問10-2へ

<p>問10-2</p>	<p>家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が不規則な場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず（18：00）のように、24時間制でお答えください。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">家を出る時間（ ： ） 帰宅時間（ ： ）</p> <p>→問10で「3.」「4.」を選ばれた、パート・アルバイトで仕事をお持ちの方（休業中の方も含む）は問11△、それ以外の方は問13△</p>
<p>問11</p>	<p>フルタイムへの転換希望はありますか。あてはまる番号に<u>1つだけ</u>○をつけてください。</p> <p>(1) 母親</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある</p> <p>2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない</p> <p>3. パート・アルバイトなどで働き続けることを希望</p> <p>4. パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい</p> </div> <p>(2) 父親</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある</p> <p>2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない</p> <p>3. パート・アルバイトなどで働き続けることを希望</p> <p>4. パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい</p> </div> <p>※「フルタイム」…1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労 「パート・アルバイトなど」…「フルタイム」以外の就労</p> <p>→問13△</p>
<p>問12</p>	<p>働きたいという希望はありますか。あてはまる番号に<u>1つだけ</u>○をつけ、枠内に具体的な数字を入れてください。</p> <p>(1) 母親</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>1. 子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）</p> <p>2. 1年より先、一番下の子どもが、（ ）歳になったところに働きたい</p> <p>3. すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい</p> <p>→希望する働き方</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="font-size: 2em; margin-right: 10px;">{</div> <div style="margin-right: 10px;">ア. フルタイム</div> <div style="margin-right: 10px;">イ. パートタイム、アルバイトなど</div> <div style="font-size: 2em;">}</div> </div> <p>→1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間</p> </div> <p>(2) 父親</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>1. 子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）</p> <p>2. 1年より先、一番下の子どもが、（ ）歳になったところに働きたい</p> <p>3. すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい</p> <p>→希望する働き方</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="font-size: 2em; margin-right: 10px;">{</div> <div style="margin-right: 10px;">ア. フルタイム</div> <div style="margin-right: 10px;">イ. パートタイム、アルバイトなど</div> <div style="font-size: 2em;">}</div> </div> <p>→1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間</p> </div>

※「フルタイム」…1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労
「パート・アルバイトなど」…「フルタイム」以外の就労
→(1)または(2)で「2.」「3.」を選ばれた方は問12-1△
それ以外の方は問13△

問12-1

働きたい理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|-------------------------------|
| 1. 働かないと、暮らしていけなくなるため |
| 2. 将来への備えのため(子どもの教育費、老後の備えなど) |
| 3. 仕事を通じて、自分の能力を発揮し、向上させたいため |
| 4. 人間関係を広げたいため |
| 5. その他() |

→問13△

2. 封筒のあて名のお子さんの留守家庭児童育成室の利用についておうかがいします。

問13

平日(月曜日から金曜日)に、現在、留守家庭児童育成室を利用されていますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- | |
|------------|
| 1. 利用している |
| 2. 利用していない |

「1.」を選ばれた方は問14△、「2.」を選ばれた方は問15△

問14

現在利用している留守家庭児童育成室について、もっとも多いパターンとして、1週間に何日利用し、また、1日あたり何時間(何時まで)利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。枠内に具体的な数字を入れてください。時間は、必ず(18:00)のように24時間制で記入してください。

(1) 現在

1週当たり()日
1日当たり()時間 (:)まで

(2) 希望

1週当たり()日
1日当たり()時間 (:)まで

→問14-1△

問14-1

留守家庭児童育成室を利用されている理由について、もっともあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- | |
|------------------------------|
| 1. 保護者が働いている |
| 2. 保護者が働く予定である、または、仕事を探している |
| 3. 保護者がご自身や配偶者の親、親せきの介護をしている |
| 4. 保護者に病気や障がいがある |
| 5. 保護者が学生である |
| 6. その他() |

→問14-2△

問14-5

小学4年生以降の放課後の過ごし方について、どのようなことを望みますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。「1.」を選択した場合は、枠内に具体的な数字を入れてください。

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 留守家庭児童育成室を利用したい
→小学（ ）年生まで利用したい 2. 太陽の広場（こどもプラザ事業）を利用したい 3. スポーツクラブや学習塾などの習い事をさせたい 4. 子どもに自宅の留守番をしてもらう 5. その他（ ） |
|---|

※「太陽の広場（こどもプラザ事業）」…地域のみなさんの協力により、放課後や週末に小学校や公民館で、学習、スポーツ、文化芸術活動などを体験するものです。すべての小学生が利用できます。

→問16へ

問15

留守家庭児童育成室を利用していない理由は何ですか。もっともあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. ご自身や配偶者が子どもの面倒をみているため、利用する必要がない 2. ご自身や配偶者の親、親せきがみている 3. 近所の人や父母の友人・知人がみている 4. 父母とも働いていて利用したいが、留守家庭児童育成室に空きがない 5. 父母とも働いていて利用したいが、延長・夜間などの時間帯の条件が合わない 6. 父母とも働いていて利用したいが、利用料がかかるため、経済的な理由で利用できない 7. 父母とも働いているが、子どもは放課後に習い事をしているため、利用する必要がない 8. 父母とも働いているが、放課後の短時間なら子どもだけでも大丈夫だと思うから 9. その他（ ） |
|--|

→問15-1へ

問15-1

封筒のあて名のお子さんについて、今後、父母とも働く予定があるなどの理由で、留守家庭児童育成室を利用したいとお考えですか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。希望がある場合は、枠内に具体的な数字を入れてください。時間は、必ず（18:00）のように24時間制でご記入ください。なお、利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

1. 利用したい	1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間（ ）：（ ）まで
「1.」を 選ばれた 方→	土曜日の利用希望
	1. ある 1日当たり（ ）時間（ ）：（ ）まで 2. ない
	日曜日・祝日の利用希望
	1. ある 1日当たり（ ）時間（ ）：（ ）まで 2. ない
2. 今後も利用しない	

→問16へ

3. 封筒のあて名のお子さんが病気になったときの対応や、不定期な一時預かりについておうかがいします。

問16

封筒のあて名のお子さんが病気になったときの対応についておうかがいします。この1年間に、封筒のあて名のお子さんが病気やけがで、小学校を休まなければならなかったことはありますか。

- | |
|---------|
| 1. あった |
| 2. なかった |

→「1.」を選ばれた方は問16-1へ、「2.」を選ばれた方は問17へ

問16-1

この1年間で、封筒のあて名のお子さんが病気で小学校を休まなければならなかった場合の対処方法とその日数は何日くらいですか。あてはまる番号すべてに○をつけ、その日数について枠内に具体的な数字を入れてください。(半日程度についても1日としてカウントしてください)

対処方法	日数(年間)
1. 父親が仕事を休んだ	()日
2. 母親が仕事を休んだ	()日
3. ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった (同居している場合も含む)	()日
4. 働いていない父親か母親が子どもをみた	()日
5. 保育所や病院に併設する病気の子どものための保育施設を利用した	()日
6. 家事育児代行サービスを利用した	()日
7. ファミリー・サポート・センターを利用した	()日
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	()日
9. その他()	()日
	()日

※ファミリー・サポート・センター…センターに登録している近所の方が子どもをみてくれるサービス

→「1.」「2.」を選ばれた方は問16-2へ、「3.」から「9.」を選ばれた方は問17へ

問16-2

そのときに「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」と思われましたか。あてはまる番号に1つだけ○をつけ、希望がある方は枠内に具体的な数字を入れてください。なお、病気の子どものための保育施設などの利用には、一定の利用料がかかり、また、利用前にかかりつけ医の診察を受け、その診断書を施設に提出するなどの手続きが必要な場合があります。

- | |
|--|
| 1. できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい
→()日 |
| 2. 利用したいと思わない |

→問17へ

問17

私用、ご自身や配偶者の親の通院、不定期な仕事などを理由として、子どもを家族以外の誰かに一時的に預けたことはありましたか。(子どもが病気などのときの保育施設などの利用は除きます。) あてはまる答えの番号すべてに○をつけ、1年間のおおよその利用日数について枠内に具体的な数字を入れてください。

対処方法	日数(年間)
1. ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった (同居している場合も含む)	() 日
2. ファミリー・サポート・センターを利用した (センターに登録している近所の人が子どもをみてるサービス)	() 日
3. 子育て支援短期利用事業(トワイライトステイ) (仕事などの理由により、児童養護施設などで休日や夜間に子どもを一時的に預かるもの)	() 日
4. 家事育児代行サービスを利用した	() 日
5. その他()	() 日
6. 預けるようなことはなかった	

→問18へ

問18

この1年間に、冠婚葬祭、家族の病気などの保護者の用事により、お子さんを「泊りがけで」家族以外にみてもらわないといけないことはありましたか。(預け先が見つからなかった場合も含みます。) あったか、なかったかについて、あてはまる番号すべてに○をつけてください。あった場合、その対処方法ごとに枠内に日数を記入し、合計の枠内についても記入してください。

対処方法	泊数(年間)
1. あった	
ア. ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった(同居している場合も含む)	() 泊
イ. 子育て支援短期利用事業(ショートステイ) を利用した(児童養護施設などで一定期間子どもを預かるもの)	() 泊
ウ. イ以外のサービス(家事育児代行サービスなど)を利用した	() 泊
エ. 仕方なく子どもを同行させた	() 泊
オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	() 泊
カ. その他	() 泊
2. なかった	

→問19へ

4. 仕事と子育ての両立についておうかがいします。

問19

1日当たりの子どもと一緒に過ごす時間はどのくらいですか。1週間の平均的な時間をお答えください。また、その時間は十分だと思いますか。枠内の選択肢の中から選び、その番号を1つだけ記入してください。

(1) 母親

子どもと一緒に過ごす時間	() 時間
番号を選択	()

(2) 父親

子どもと一緒に過ごす時間 () 時間
番号を選択 ()

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. 十分だと思う | 2. まあまあ十分だと思う |
| 3. あまり十分だと思わない | 4. 不十分だと思う |
| 5. わからない | |

→問20へ

問20

1日当たりの家事を何時間くらいしますか。1週間の平均的な時間を記入してください。

(1) 母親

() 時間

(2) 父親

() 時間

→問21へ

問21

仕事と子育てを両立させる上で大変だと思うことは何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 残業や出張が入ること |
| 2. 子どもや自分が病気やけがをしたときに代わりに子どもをみてる人がいないこと |
| 3. 配偶者の協力が得られないこと |
| 4. ご自身や配偶者の親などの理解が得られないこと |
| 5. 職場に子育てを支援する制度がないこと (子どもの看護休暇、短時間勤務など) |
| 6. 職場の理解や協力が得られないこと |
| 7. 子どものほかにご自身や配偶者の親などの介護をしなければならないこと |
| 8. 子どもを預かってくれる <u>留守家庭児童育成室</u> などがみつからないこと |
| 9. 子どもと接する時間が少ないこと |
| 10. その他 () |

→問22へ

5. 市役所などへの要望についておうかがいします。

問22

市役所などに対して、あなたの子育て経験などから、どのような子育て支援サービスを充実してほしいですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 親子が安心して集まれる公園などの屋外の施設を整備する
2. 親子が安心して集まれる保育所や幼稚園の運動場の開放を増やす
3. 親子が安心して集まれる子育て広場などの屋内の施設を整備する
4. 子連れでも安心して出かけられるよう、オムツ替えや授乳のためのスペースづくりや、歩道の段差解消などの「子育てのバリアフリー化」に取り組む
5. 子育てに困ったときの相談体制を充実する
6. 子育て支援に関する情報提供を充実する
7. 子育て中の親の仲間づくりや子育ての知識や技能の取得に役立つ親子教室の開催回数の増加と内容の充実を図る
8. 子育てサークル活動への支援を充実する
9. 保育所や留守家庭児童育成室などを預ける施設を増やす
10. 幼稚園における早朝、夕方の預かり保育の延長や夏休みなどの預かり保育などを充実する
11. 専業主婦など誰でも気軽に利用できるNPOなどによる子育て支援サービスに対する支援を行う
12. 小児救急など安心して子どもが医療機関を利用できる体制を整備する
13. 子どもの安全を確保する対策を充実する
14. 子育ての講座など子育てについて学べる機会をつくる
15. 育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充などの子育て世帯への経済的援助の拡充
16. 公営住宅の優先入居など住宅面での配慮や支援に取り組む
17. その他（)
18. 特になし

→問23△

6. 封筒のあて名のお子さんの生活習慣についておうかがいします。

問23

お子さんの生活習慣について、それぞれあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

(1) 朝ごはんを食べますか。

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. 毎日食べる | 2. 食べる日のほうが多い |
| 3. 食べない日のほうが多い | 4. ほとんど食べない |

(2) 1日1回は家族と一緒に食事をしますか。

- | | |
|-------|--------|
| 1. する | 2. しない |
|-------|--------|

(3) 平日のテレビ・ビデオ（ゲームも含む）の1日あたり平均視聴時間は何時間ですか。

- | | |
|-------------|----------|
| 1. 30分以内 | 2. 1時間以内 |
| 3. 1時間30分以内 | 4. 2時間以内 |
| 5. 2時間以上 | |

(4) 就寝時刻は何時ですか。

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 20時半より前 | 2. 20時半～21時 |
| 3. 21時～21時半 | 4. 21時半～22時 |
| 5. 22時～23時 | 6. 23時以降 |

→問24△

7. 封筒のあて名のお子さんの普段の過ごし方についておうかがいします。

問24

平日の放課後および休日のお子さんの普段の過ごし方で1番多いものについて、時間帯ごとに、枠内の選択肢の中からあてはまる番号を1つだけ選んで記入してください。

- | | |
|-------------|-----|
| 1. 平日14～16時 | () |
| 2. 平日16～18時 | () |
| 3. 平日18～20時 | () |
| 4. 平日20時以降 | () |
| 5. 休日 | () |

- | |
|-----------------------------|
| 1. 授業などで学校にいる |
| 2. 留守家庭児童育成室で過ごす |
| 3. 太陽の広場（こどもプラザ事業）に参加する |
| 4. 保護者や兄弟姉妹などの家族と過ごす |
| 5. 家事育児代行サービスなどを利用する |
| 6. 家や公園などで友達と過ごす |
| 7. 児童会館・児童センターなど公共の施設にいる |
| 8. 地域活動に参加する（子ども会活動、スポーツ活動） |
| 9. 学習塾や習い事へ行く |
| 10. 家で、ひとりで勉強などをする |
| 11. その他 () |

→問25へ

8. 封筒のあて名のお子さんの地域での自然体験などへの参加などについておうかがいします。

問25

お住まいの地域が、自然に囲まれている、文化施設が充実しているなど、子どもにとって自然、社会、文化などの体験をしやすい環境であると考えますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- | |
|------------------|
| 1. 体験をしやすいと思う |
| 2. 体験をしやすいとは思わない |
| 3. どちらでもない |
| 4. わからない |

→問26へ

問26

参加したことがある地域での自然体験、社会参加、文化活動はどれですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|----------------------------|
| 1. スポーツ活動 |
| 2. 文化芸術活動 |
| 3. ボランティア活動 |
| 4. 体験学習活動（ものづくり体験など） |
| 5. 野外活動（キャンプなど） |
| 6. 社会福祉活動（高齢者訪問など） |
| 7. 国際交流活動（ホームステイなど） |
| 8. 青少年団体活動（こども会活動など） |
| 9. 環境分野での社会貢献活動（リサイクル活動など） |
| 10. 環境教育活動（自然観察など） |
| 11. 地域の活動（地域のお祭りや運動会など） |
| 12. その他 () |
| 13. 参加したことがない |

→「13.」を選ばれた方は問26-1へ、それ以外の方は問27へ

問26-1

お子さんがこれまで参加していない理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|-----------------------|
| 1. 活動に関する情報がなく参加しにくい |
| 2. 知り合いなどがおらず参加しにくい |
| 3. 初めての者が参加しにくい雰囲気がある |
| 4. 参加の時間帯が合わない |
| 5. 費用がかかる |
| 6. 活動の内容に興味や関心がない |
| 7. その他 () |

→問27へ

問27

お子さんが参加したことはないが、今後参加させたいと思っている地域における自然体験、社会参加、文化活動は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|----------------------------|
| 1. スポーツ活動 |
| 2. 文化芸術活動 |
| 3. ボランティア活動 |
| 4. 体験学習活動（ものづくり体験など） |
| 5. 野外活動（キャンプなど） |
| 6. 社会福祉活動（高齢者訪問など） |
| 7. 国際交流活動（ホームステイなど） |
| 8. 青少年団体活動（こども会活動など） |
| 9. 環境分野での社会貢献活動（リサイクル活動など） |
| 10. 環境教育活動（自然観察など） |
| 11. 地域の活動（地域のお祭りや運動会など） |
| 12. その他 () |

→問28へ

9. 子育てを支援する生活環境の整備や子どもの安全の確保についておうかがいします。

問28

お住まいの地域における子どもの遊び場に関して満足していますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- | | |
|--------------|------------|
| 1. 満足している | 2. 満足していない |
| 3. どちらとも思わない | 4. わからない |

→問29へ

問29

お住まいの地域の子どもの遊び場について日ごろ感じることは何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 近くに遊び場がない
2. 雨の日に遊べる場所がない
3. 思い切り遊ぶために十分な広さがない
4. 遊具などの種類が充実していない
5. 不衛生である
6. いつも閑散としていて寂しい感じがする
7. 遊具などの設備が古くて危険である
8. 緑や水辺など子どもが自然にふれあう場が少ない
9. 遊び場やその周辺の環境が悪くて安心して遊べない
10. 公園など遊び場のトイレがおむつ替えや親子での利用に配慮されていない
11. 遊び場周辺の道路が危険である
12. 遊び場に行っても子どもと同じ歳くらいの遊び仲間がいない
13. その他 ()
14. 特に感じることはない

→問30△

10. 子育てに対する意識についておうかがいします。

問30
府設定

近所（お住まいの近く）で日常的にちょっとした子どもの話や世間話をする人はいますか。

- | | |
|-------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
|-------|--------|

→問31△

問31

ご自身にとって子育てを楽しんでいると感じることが多いと思いますか。それともつらいと感じることが多いと思いますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- | | |
|-------------------|------------------------------|
| 1. 楽しいと感じることの方が多い | 2. 楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい |
| 3. つらいと感じることの方が多い | 4. わからない |
| 5. その他 () | |

→「1.」を選ばれた方は問31-1△、「2.」「3.」を選ばれた方は問31-2△、「4.」「5.」を選ばれた方は問32△

問31-1

子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか。あてはまる番号に3つまで○をつけてください。

- | | |
|-------------------------------------|--|
| 1. 留守家庭児童育成室の充実 | |
| 2. 子育て支援のネットワークづくり | |
| 3. 地域における子どもの活動拠点の充実（児童会館・児童センターなど） | |
| 4. 子どもの教育環境 | |
| 5. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実 | |
| 6. 仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備 | |
| 7. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減 | |
| 8. 援護を要する子どもに対する支援 | |
| 9. その他 () | |

→問32△

問31-2

あなたにとって子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策は何ですか。あてはまる番号に3つまで○をつけてください。

1. 留守家庭児童育成室の充実
2. 子育て支援のネットワークづくり
3. 地域における子どもの活動拠点の充実（児童会館・児童センターなど）
4. 子どもの教育環境
5. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実
6. 仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備
7. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減
8. 援護を要する子どもに対する支援
9. その他（)

→問32△

問32

子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。それぞれあてはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) 子どもに関すること

1. 病気や発育発達に関すること
2. 食事や栄養に関すること
3. 子どもとの接し方に自信が持てないこと
4. 子どもと過ごす時間が十分取れないこと
5. 子どもの教育に関すること
6. 子どもの友だちづきあいに関すること
7. 子どもの不登校など
8. 特にない
9. その他（)

(2) ご自身に関すること

1. 子育てに関して配偶者の協力が少ないこと
2. 配偶者と子育てに関して意見が合わないこと
3. 子育てが大変なことを、ご自身や配偶者の親、親せき、近隣の人、職場など周りの人が理解してくれないこと
4. ご自身の子育てについて、ご自身や配偶者の親、親せき、近隣の人、職場など周りの見る目が気になること
5. 子育てに関して話し相手や相談相手がいらないこと
6. 仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと
7. 配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
8. 子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと
9. 子育てによる身体の疲れが大きいこと
10. 子育てにかかる出費がかさむこと
11. 住居がせまいこと
12. 特にない
13. その他（)

→問33△

問33

ご自身の子育てが、地域の人に支えられていると感じますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。感じる場合は、特に誰から支えられていると感じますか。感じない場合は、特に誰から支えてほしいと感じますか。枠内の選択肢の中から選び、その番号を記入してください。（複数回答可）

1. 感じる	番号を選択（	）
2. 感じない	番号を選択（	）

1. 近所の人	
2. 同じ子どもを持つ保護者	
3. 民生委員・児童委員、自治会、子ども会などの地域団体の人	
4. 地域活動を行っているNPOなどの人	
5. 市役所の職員	
6. その他（	）

→問34△

11. その他についておうかがいします。

問34

最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や子育て支援に関してご意見がありましたら、ご自由に記入してください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。